

2月

昭和60年
1985

横浜市関係

- 1 港北ニュータウンの「横浜港北・まちづくり女性委員会」第一回委員会開催
- 3 第六回ヨコハマ映画祭開催（県立音楽堂）
- 6 金沢区六浦の「上行寺東やぐら群」発掘調査で全容がほぼ明らかとなる（玉川文化財研究所）
- 8 みなと経済シンポジウム'85「情報化の進展と横浜経済」開催。▽「市美術館の美術品収集は慎重に」と桐島洋子さんから注文（MM21推進本部会議）
- 10 横浜フランス映画祭開幕（本市とリヨンの姉妹都市提携二五周年記念）
- 12 市長、六十年度当初予算案発表。一般会計の伸び率は五十九年度当初比で五・七％
- 14 「横浜みなとみらい21」会社が都市デザイン指針発表
- 16 金沢区並木第三小学校五年生の杉本治君が飛び降り自殺。▽戸塚区の郷土史研究会（北条祐勝会長）が上郷町のタタラ跡の発掘調査を市教委に要請
- 19 戸塚第一下水処理場完工式
- 21 財団法人「木原記念横浜生命科学振興財団」の設立発起人会開催
- 22 市、よこはま21世紀プラン第二次実施計画の基本姿勢と方向を発表。▽三菱地所、MM21地区の二五街区のイメージ

自治体・国・社会

- 1 自治相、地方財政計画を提出。地方財政の歳入歳出規模は五〇兆五、二七一億円、前年度比四・六％の伸び。2 プライバシー保護研究委員会（委員長・成田頼明教授）、「住民記録の適正な保護・管理の在り方」報告。3 総理府「防災に関する世論調査」、三四％の人が災害によって被害を受けたり、身近に危険を感じたことがある。4 ワインバーガー米国務長官が国防報告提出。S・D・I（いわゆるスターウォーズ計画）の研究推進が重要。6 千葉県鎌ヶ谷市立東部小学校で教室で犬を飼っていた教諭が地方公務員法違反で訓告処分。8 東京・田無市で「育児時間」を男子職員にも認める条例案が委員会でも可決。11 「建国記念の日を祝う会」主催の式典に中曽根首相出席。13 改正風俗営業等取締法施行。▽パレンタインデーを前に「かい人21面相」が東京都内、名古屋市内に青酸ソーダ入りチヨコレートをばらまく。14 文部省、大学に民間の人材を幅広く導入できるよう大学設置基準を一部改正する通知を出す。15 山種美術館の元学芸部長で

3月

昭和60年
1985

横浜市関係

- プラン発表。ビル賃貸料は東京丸の内地区の五〇〜七〇％
- 25 市会二月定例会開会。▽横浜弁護士会、「市の情報公開問題研究会の提言は、県条例のレベルより後退が目立つ」と意見書を提出
- 26 「横浜市国際教育懇話会」第一回会合、座長に大来佐武郎氏（国際大学学長）を選任
- 2 市の福祉モニター提言を市長に提出
- 5 郵政省、MM21地域とその周辺の港湾区域をテレトピアモデル地域として指定
- 6 シンポジウム「ハイテクゾーン港北を考える」開催
- 7 「横浜ゆかりの作家・長谷川伸の記念碑を市内に」と村上元三、平岩弓枝、島田正吾の三氏が市長に陳情。
- 9 第六回横浜スポーツ奨励賞の受賞式
- 13 「よこはま環境市民会議」、市が策定中の環境管理計画への市民参加を公害対策局に申し入れ
- 14 新横浜駅へ新幹線ひかり号一日五一本停車。▽市営地下鉄が延伸（新横浜、舞岡）開業。▽新横浜時代、幕開け
- 18 横浜駅東口開発公社の固定資産税滞納問題で、市は守秘義務を理由に具体的

自治体・国・社会

- 横浜美術収集委員会の委員でもある美術評論家が詐欺の疑いで逮捕。20 英文学者、評論家の中野好夫氏死去（81歳）。22 元外相藤山愛一郎氏死去（87歳）。23 肺ガンの原因となるとされる石綿が大気中に微量だが広く含有されている（環境庁調査）。27 田中角栄元首相、東京通信病院へ入院。
- 4 チリでマグニチュード七・四の大地震。8 子どもの発育頭打ち傾向（文部省の学校保健統計調査）。10 青函トンネル本坑（全長五三・八五km）が貫通。11 ソ連のチエルネンコ書記長死去（73歳）。12 ユーゲン・オーマンディ氏（フィラデルフィア管弦楽団名誉指揮者）死去（85歳）。14 東北・上越新幹線、上野駅乗り入れ。17 「科学万博」つくば85開幕。19 高齢者、共働き世帯、住宅ローンを抱えた世帯が増加し、個人消費支出にブレーキ（総務庁の家計調査）。20 日本の総人口は一億二、〇二四万人。昭和生まれ一億一六万人（五十九年十月一日現在の人口推計）。

4月

答弁を拒否(市会予算特別委員会)

19 | 「配本制度の存続拡大を求める連絡会」、配本車による配本の廃止に関する公開質問状を教育長あて提出

23 | 日本青年会議所、J C I アジア太平洋会議の次回日本開催地を横浜に誘致することを決定

25 | 横浜商工会議所、「商業近代化地域計画報告書(基本計画)」公表

26 | デュボン・ジャバン・リミテッド、M C L、リコーの三社が港北ニュータウンの研究用地に進出することを発表(集合住宅用地からの土地利用転換)。

▽ M M 21 のシンボルマーク、東京都新宿区の臼田浩之さんの作品に決定。▽ 市政モニター提言を市長に提出

27 | 世界の食糧問題をテーマにした「よこはま21世紀フォーラム」開催

30 | マレーシア・ペナン市長モハメド夫婦、市長を表敬訪問

1 | 市、「災害応急対策員」を配置。▽ 京浜工業地帯再整備基本構想まとまる。

▽ 市文化顧問に倉田公裕氏(北海道立近代美術館長) 選任

4 | 市長、「M M 21 テレポルト構想」発表(第二回世界テレポルト会議)。▽ 保土ヶ谷区民、住民票写し交付者の申請書開示請求拒否処分取消訴訟提起

8 | 市の人口動態発表、昭和四十七年以

21 | 湖沼水質保全特別措置法(湖沼法)施行。22 | 神奈川県公文書公開運営審議会報告書を提出。総合的なプライバシー保護制度の確立や公文書の記録の在り方の体系的研究が必要。24 | ベトナム戦争報道写真のフォトジャーナリストの岡村昭彦氏死去(56歳)。25 | シンボジウム「アジア・太平洋地域における平和と自立」が開催。26 | 鶴岡灯油ヤミカルテル裁判で、消費者に対する損害賠償が認められる(仙台高裁秋田支部)。27 | 民社党の佐々木良作委員長が辞意表明。▽ 「サラリマン税金訴訟」で、最高裁、原告の請求を棄却。29 | 中央集事審議会、β型インターフェロンを脳シユヨウ、皮膚ガン用の制ガン剤として製造承認。▽ 画家のマルク・シャガール氏死去(97歳)。

1 | 国土庁の地価公示。昭和五十九年の全用途地の全国平均上昇率は二・四%。2 | 昭和五十八年度の高校中退者は全国で一万人(文部省調査)。3 | 群馬県多野郡中里村で恐龍の足跡が発見されたと発表。5 | 昭和六十年国家予算が原案通り可決、成立。▽ 「農業白書」了承

来はじめて社会増が自然増を上回る。市心部の人口微減傾向一段落

10 | 市バス運転手が、児童福祉法違反・不法拘束の疑いで逮捕される

16* | 市の先端技術産業振興助成対象企業に、立地促進助成として図形処理技術研究所など四社、新技術・新製品開発助成として脊柱側彎症検診システムの木本情報研究所など八社を選定

19 | 「東西ニュー・フロンティア企業経営会議」開催(横浜国際会議場)

20 | 「横浜の魅力を考える会」の会合に「かわを考える会」「本牧ジャズ祭実行委員会」「野毛文化を育てる会」の三団体のメンバーらが初参加

22 | 市総務局総務課職員(守衛)、横浜信用金庫本店内で客の現金をひったくる

23 | 第三三回ミス横浜決選大会開催。新ミス横浜は新井美樹さんら五人

24 | 米海軍瀬谷通信施設で新たにアンテナ一〇基の増強計画が明らかになる

26 | 「関内を愛する会」設立総会、会長に松村千賀雄市会議長を選出。▽ 明治学院大学が四月一日に戸塚区内で開校したことを記念した「島崎藤村展」が西友戸塚店が始まる

28 | 帆船日本丸、M M 21 のドッグパークで一般公開始まる。▽ 中区の野毛地区で「春の野毛祭」始まる

される。先端技術の積極的活用が課題。8 | 神奈川県商工部、研究開発型企業の立地動向第二次調査結果発表。▽ 東京芸大楽器購入汚職事件で海野被告に有罪判決(東京地裁)。芸大は海野教授を懲戒免職。11 | 東京・隅田川で日本初のX字形の歩行者専用橋「桜橋」完成。12 | 「湘南国際村(仮称)」の基本構想発表。▽ 「名古屋新幹線公害訴訟」で原告の「減速」請求を棄却(名古屋高裁)。13 | 住宅政策に自治体の役割重視(住宅宅地審議会報告)。18 | 自治省、ナショナルトラスト運動を側面支援するため地方税の優遇措置を決める。19 | 「国土利用白書」報告。新しい観点に立った借地制度や信託制度の活用を重視。▽ 「中小企業白書」報告。技術・情報・人材の知的経営資源の活用で付加価値生産性を高めることが重要。20 | マラソンでカルロス・ロペスが二時間七分一一秒の世界最高記録(ロッテルダム)。28 | 社会経済国民会議、「地方改革に関する提言」発表。▽ 総務庁、「青少年の活力に関する研究調査」結果発表。▽ 離婚、二〇年ぶり減少(人口動態統計速報)。

資料は「広報よこはま」によったほか、主として神奈川新聞を参考にした。*印は日付不確定のため新聞発行日。